

お子さまが学校に行きづらい状況にあるご家庭へ

家庭と学校をつなぐ

コミュニケーションシート



お子さまのペースを大切に、一緒に少しずつ考えていきましょう。
まずは、今の気持ちや状況をそのまま受け止めて大丈夫です。
焦らず、お子さまのペースで少しずつできることから一緒に考えていきましょう。
このシートは、ご家庭と学校がよりよくつながるためのものです。
学校での様子や希望する支援について、チェックや○をつけてお知らせください。
わからない項目は空欄でも大丈夫です。
内容は途中で変更できますので、その際は再度ご提出ください。
お子さまに合わせたサポートを考えるために、ご活用いただくと幸いです。

1. 出欠連絡の方法について

- (連絡方法： メール ・ 電話 ・ その他)
- 登校する日だけ連絡
 - 欠席する場合連絡
 - 毎日連絡
 - その他 ()

2. 登校刺激（登校を促す学校からの行動）や家庭訪問について

- 子どもの状況を鑑み、控えていただきたいです
 - 本人が希望するものだけ行ってください
- (希望内容：)
- 学校として必要と考えるものは、事前に保護者へご相談ください

3. 学校として最低限必要な「子どもの現認確認（安否確認）」は、次の方に行っていただきたいです

- 担任教員
- 担任教員以外の教員
- スクールカウンセラー
- 地域の民生児童委員
- その他（その方の所属とお名前：)

4. 登校の際に配慮していただきたいこと

子どもが安心できる、あるいは落ち着かない環境は、次のとおりです。

登校した際には、これらを踏まえてご対応いただけると幸いです。

*安心できる環境には「○」、落ち着かない環境には「ー」を記入しています。

同年齢との交流 / 異年齢との交流 / 一人で内省する時間
体を動かすこと / 深く考えること / なにかをすること
競い合う環境 / 協力し合う環境 / 独立的な環境 / 協調する環境
威圧的な環境 / 穏やかな環境 / 賑やかな環境 / 静かな環境
その他 ()

また、次のような状態に強いストレスを感じます。

可能な範囲での合理的配慮について、ご検討していただけるとありがたいです。

●特にストレスを感じる環境

5. 授業プリントやお手紙などの受け渡しについて

*関連 アンケート報告事例集(速報版) 9 ページ

(1) 受け取る頻度

- 毎日
- 週1回
- 月1回
- 学期毎
- その他 ()

(2) 受け取りたいもの

- 授業プリント
- クラスだよりなど
- テストや宿題
- その他 ()

(3) 受取方法

- 学校に伺う
- 届けていただく (投函)
- 届けていただく (対面)
- その他 ()

6. 出席認定や通知表について

- (通っている場合) フリースクールの利用日を出席認定していただきたい
- (利用している場合) ICT 教材による自宅学習を出席認定していただきたい
- フリースクールや自宅での学習を通知表に反映させていただきたい
- 上記のいずれも不要です
- その他 ()

7. 給食について

- 給食を止める
 - 給食は止めない
 - その他 ()
- ※ 令和8年度は、小学校は給食費無償化となっております。

8. 教材(教材費)について

- 全て購入する
- 必要な教材のみ購入する
- 購入せず、必要に応じて調達する
- その他 ()

9. PTA 活動について

- PTA に加入し、活動にも参加する
- PTA に加入はするが、役員などの活動には参加しない
- PTA に加入しない / 退会したい
- その他 ()

10. 提供していただきたい情報等

- 本人、又は保護者が相談し、思いを伝えられる場所・人の特徴
- 学校外でも学びの場の情報(教育支援センター、相談室、フリースクール)
- 不登校の親の会の情報
- その他 ()

11. その他ご相談したいこと

保護者としての願い

子どもの成長について、次のように願っております。

年 月 日

_____ 学校長 様

児童生徒氏名 _____

記入者氏名 _____

※本シートは、神奈川県川崎市「多様な学びプロジェクト」のフォーマットを参考に作成しました。